

林市長 年頭の訓示（平成 29 年 1 月 4 日）

あけましておめでとうございます。本年がみなさんや市にとってすばらしい 1 年になることを祈念しています。1 年間、またよろしく願いいたします。

年末年始がよいお休みとなったかはわかりませんが、今日から 1 年の仕事が始まりますので、気力を充実し、よろしく願いいたします。

私はこの正月中、市内の状況が気にかかりまわってきました。3 つのスキー場がオープンできていない状況にあります。建設業のみなさんとも多く会いましたが、地域の経済も厳しい状況にあると思います。しかし、この状況が続くと思っていないので、なんとか市内の活気を取り戻せるように降るべき雪に降っていただき、1 年の始まりとなってほしいと念じているところです。

年頭にあたり自分の思いを語りたいと思います。明治初期に海軍兵学校が創られた、広島県の江田島というところがあります。そこに私は訪れたことがあり、すばらしい言葉を拝見しました。明治時期のアメリカ大統領もその言葉に感銘を受け、アメリカ全部の省庁に英訳をし、掲げたという言葉です。5 つの言葉がありますが、最初の 1 つを紹介します。

「至誠(しせい)に悖(もと)る勿(な)かりしか」という言葉です。この「至誠」は誠に尽くすという意味だと思っています。「それに背くことがないか」という言葉であります。私も自分の机の前にその言葉を貼り、毎日を過ごしています。ぜひ同じ気持ちを持って、この 1 年、そしてこれから続く先までこの「至誠」に基づく、市の行政、施政を進めて行きたいと思っています。この 1 年、山積している課題がありますが、できれば最初から大きな仕事に取り組みたいと、たび重ねてみなさんに申し上げているところです。市政を輝けるものにしていけるように邁進していきたいと思いますので、みなさんの力をお貸してください。